

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	市立幼稚園運営事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	保健福祉部	課等名	子育て支援課		包含する細々目	1	10	4	1	10	4	5,630
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり											
施策	21 乳幼児教育の充実											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間	年度～	年度	関連計画 条例等							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	3～5歳の園児	通所児童数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			28人			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	就学までに基本的な生活習慣が身につく集団生活ができるようにする。	就学までに基本的な生活習慣が身につく集団生活ができる児の割合 できる園児数/通所児童数(%)	18目標	最終目標	23	
			18実績	58.7	19目標	↑
			23目標	65	23実績	最終目標達成年度
			18目標		最終目標	
			18実績		19目標	↑
		23目標		23実績	最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	公立幼稚園1園の光熱水費・賄材料費など <参考>細々目名・幼稚園運営費	公立幼稚園による保育(光熱水費・賄材料費など)	通所児童数 職員数 保育日数	46人 8人 約250日
	18年度の実績			
	19年度計画	公立幼稚園による保育(光熱水費・賄材料費など)	通所児童数 職員数 保育日数	28人 6人 約250日

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	2,515	1,835
	一般財源	1,670	3,795
事業費計(A)	4,185	5,630	
人件費	正規職員所要時間	18年度 8,000	19年度 8,000
	臨時職員等所要時間	6,000	3,500
	人件費計(B)	35,058	32,371
	トータルコストA+B	39,243	38,001

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	発達段階に応じた健全な育ちができる。	定員数 基本的な生活習慣形成割合(%)	現状値	58.7	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	65
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

<p>この事業を開始したきっかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧鼎町当時、保育園児が増えたにもかかわらず既存保育所ではそれらを吸収できなくなったが、新たな保育所を建設するには厚生省補助事業の制約があったため、文部省補助制度により施設を建設した。 建設後の運営は、保育所と同様の位置づけで保育を行ってきた。 	<p>事業を取り巻く状況の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育ニーズは、長時間保育や未満児保育など保育サービスの拡充へと進展している。 全国的にみても、幼稚園児が減少し、保育園児が急増している。 	<p>事業に対する市民や議会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者から、長時間保育や未満児保育など保育サービスの拡充を求める声がある。
--	--	--

【See】18年度の振り返り

目的妥当性評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	<p>(評価) 結びつく (その理由)</p> <p>集団生活を通して基本的な生活習慣や社会性を育むことができる。</p>	成果をさらに向上させる余地はありますか？	<p>(評価) 余地がない (その理由)</p> <p>・過度の教育・学習を行うことは不要である。</p>
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	<p>(評価) 必要性がない (その理由)</p> <p>法の定めにより3～5歳児と定められている。</p>	廃止・休止した場合の影響はありますか？	<p>(評価) 影響あり (その理由)</p> <p>乳幼児の健全性の確保ができなくなる。保護者の就労環境の確保ができなくなる。</p>
	意図の見直しの必要性はありますか？	<p>(評価) 必要性がない (その理由)</p> <p>基本的な生活習慣や社会性を育むことは乳幼児期の発達において最も大切なことである。</p>	他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	<p>(評価) 関連事業あり (類似事業名、理由)</p> <p>保育所保育事業(公立保育所) 統合や民営化などの可能性はある。必ずしも公立でなければできないことではなく、園児数の状況などから統廃合もあろう。</p>
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	<p>(評価) 必要ある (その理由)</p> <p>公立幼稚園である。民間の力を生かせるよう必要最小限の関与が理想。民営化も考えられる。</p>	効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	<p>(評価) 不可能 (その理由)</p> <p>光熱水費・賄材料費など幼稚園運営に必要な費用であり、また節減にも取り組んでいる。職員(保育士・調理員)の臨職・パート化も進めてきており、これらが過度になると幼稚園運営が不安定になるおそれがある。</p>
			受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	<p>(評価) 妥当である (受益者とその理由)</p> <p>受益者は園児・保護者 国の保育所運営費関係基準等に準ずる範囲の経費であり、保育料として適正な保護者負担をいただいている。</p>

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 休止</p> <p><input type="checkbox"/> 目的見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 別事業に統合</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 </p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; color: green; font-weight: bold;">具体化</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p>
---	-----------------------------

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断		(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	